

## 【第16回 ASEAN 日本人商工会議所連合会と ASEAN 事務総長との対話】参加報告



ASEAN 日本人商工会議所連合会（FJCCIA）とは、ブルネイを除く ASEAN9 各国にある 10 の日本人商工会議所により構成され、2008 年発足。2024 年 6 月現在の会員総数は 7,370 社に達し、ASEAN 域内最大の連合組織。発足から毎年、ASEAN 事務総長とビジネス環境の改善などを求めて対話を実施。本枠組みは、投資環境改善に加えて、日本企業と ASEAN 事務局の相互理解の促進や協力関係の構築に役立っており、ASEAN 事務総長も重要視している。

今年は、7 月 17 日に「FJCCIA 年次総会」並びに「第 16 回 FJCCIA とカオ・キムホン ASEAN 事務総長との対話」がジャカルタで開催された。議長であるマレーシア日本人商工会議所（JACTIM）のほか、ASEAN の 9 会議所の代表者が集い、将来の ASEAN のサステナビリティや人材育成に向けた日系企業の貢献や、ASEAN がさらに魅力あふれる事業展開先となるような制度・ルール面での改善などを提案した。

世界経済の分断や気候変動の影響といったリスクが高まる中、地域統合の中心的存在である ASEAN は益々重要になりつつある。米国、中国、EU をはじめ、あらゆる国・地域が ASEAN との関係強化に取り組むなか、日本は製造業を中心とした強固なサプライチェーンを有しており、共通の課題に取り組むため、対話や議論を通じて ASEAN に積極的に関与している。今回、FJCCIA はカオ・キムホン ASEAN 事務総長との対話を実施し、ASEAN における日系企業の地域経済・雇用への貢献や、技術革新・産業高度化のパートナーとしての存在感をアピールした。

澤村剛朗 FJCCIA 議長（マレーシア日本人商工会議所会頭）は対話の中で、ASEAN 加盟各国が、自国だけではなく、地域全体として競争力を高めて欲しいと期待を示しつつ、「各国がお互いに補完することで、さらに競争力ある ASEAN へと『トランスフォーメーション』を遂げ、企業にとってベストな投資先になって欲しい」と強調した。

シンガポール日本商工会議所の江口大二郎会頭は、e-コマースプラットフォーム上の知的財産権を保護するために、ASEAN 事務局より、加盟国の知的財産庁および関連執行機関に対し、官民協力を強化するための覚書（MoU）草案の具体化を要望した。

カオ総長からは、FJCCIA の提言を踏まえ、以下のような回答があった。

➡ 「ASEAN デジタル経済フレームワーク協定（DEFA）」は来年には妥結する見込みであり、日系

企業も含め、ASEAN に立地するすべての企業に恩恵をもたらす。デジタルペイメント、ビッグデータ、サイバーセキュリティ、デジタルスキルなどの内容が含まれる。日系企業からの意見やノウハウの共有を歓迎する。

- ➡脱炭素型社会の実現に向けて、「ASEAN カーボンニュートラル戦略」の枠組みにより、地域でのグリーン経済の連結性を高め、エネルギー利活用の多様性を広める狙いがある。まだ ASEAN の人口が増大するなかで、エネルギー需要も増加が見込まれるため、エネルギーミックスも含めて、ASEAN がどのような道をとるべきか、日本企業に経験や技術を共有していただきたい。
- ➡AI が仕事を奪う懸念があるなか、研修やアップスキリングには、取り組み続ける必要がある。再教育により、労働力不足の問題にも対応できるようになる。また、日本企業は独自の技術訓練学校を設立し、歓迎されている。キャパシティを高める研修の取り組みは、各国のローカル人材育成上のカギとなっている。
- ➡不正貿易については、世界のあらゆる地域で見られる問題だが、日本と ASEAN で共に協力し、ルールベースの開放的な貿易に共に取り組むことが可能である。日 ASEAN で醸成した「信頼」に基づいた良好な関係性により、協力を深めることができる。

本対話の運営を支援する機関として、ジェトロの片岡副理事長からは、FJCCIA の要望項目の実現に向け、日 ASEAN におけるオープンイノベーションや脱炭素化に資する ASEAN での事業などの紹介があった。

#### 【実施概要】

・日 時：2024 年 7 月 17 日（水） 14 時 00 分～16 時 00 分

・場 所：ASEAN 事務局（ジャカルタ） 国際会議場

・主な出席者：

（ASEAN 事務局からの出席者）

カオ・キムホン ASEAN 事務総長

ASEAN 事務局職員（幹部支援課、市場統合局企業・利害関係者関与課、対外経済関係課）

（日本側からの主な出席者）

#### ①FJCCIA 関係者

澤村 剛朗 FJCCIA 議長（マレーシア日本人商工会議所 会頭）

菊地原伸一 FJCCIA 幹事（ジャカルタ ジャパン クラブ 理事長）

藤 浩蔵 FJCCIA 幹事（バンコク日本人商工会議所 会頭）

黒田淳一郎 FJCCIA 議長顧問（JETRO バンコク事務所長）

福原弘次 カンボジア日本人商工会 会長

松本知己 ラオス日本人商工会議所 副会頭

山口健一 ミャンマー日本商工会議所 会頭

石川治孝 フィリピン日本商工会議所 会頭

江口大二郎 シンガポール日本商工会議所 会頭

武藤司郎 ベトナム日本商工会議所 会頭

埜崎孝雄 ホーチミン日本商工会議所 会頭

他 FJCCIA 加盟商工会議所会頭、SG、ブルネイ代表 等

②日本政府関係者

紀谷 昌彦 ASEAN 日本政府代表部 特命全権大使  
片岡 進 JETRO 副理事長  
渡辺 哲也 東アジア・ASEAN 経済研究センター（ERIA）事務総長  
羽田 由美子 経済産業省通商政策局アジア大洋州課長 ほか

以上

【FJCCIA 年次総会】7月17日 10:00～11:00 於：ジャカルタ（AYANA ホテル）



【FJCCIA と ASEAN 事務総長との対話】

